



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月13日

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
コード番号 6335 URL <http://www.tks-net.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木船 正彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 米本 裕至

TEL 03-3451-8143

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,793	20.8	434		426		393	
2020年3月期第1四半期	1,483	38.1	597		599		422	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 428百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 389百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	45.04	
2020年3月期第1四半期	48.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	15,548	8,110	46.3	826.37
2020年3月期	16,785	8,541	45.2	870.15

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 7,212百万円 2020年3月期 7,594百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,320	15.3	830		870		840		96.24
通期	12,250	3.8	470		400		280		32.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	8,728,920 株	2020年3月期	8,728,920 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,519 株	2020年3月期	1,446 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	8,727,442 株	2020年3月期1Q	8,728,360 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気は厳しさを増しており、雇用・所得環境も弱めの動きがみられております。企業活動においても政府の緊急事態宣言の全面解除後も平常化には至っておらず、国外においても経済活動への影響は大きく、先行きはきわめて不透明な状況となっております。

当社グループが主として事業を展開しております新聞業界は、依然として新聞社の設備投資に対する慎重な姿勢が変わらず、当社にとって厳しい状況が続きました。さらに新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、新聞社各社の販売収入、広告収入に落ち込みがみられております。

このような事業環境のもと、当社は、輪転機の売上拡大に向けた積極的な営業活動や受注確保に努めることはもとより、保守サービス事業の強化やマーケット・インの考え方に転換した製品開発やサービスの提供を行ってまいりました。また、新規事業の構築に向けた連結子会社との連携、AI関連事業の拡大による輪転機ビジネスに係わる新たな事業の創出を図っております。

このような中で、当社は、ランニングコストの大幅な削減を可能とし、かつ環境適合性の優れた「カラートップ・エコワイドIIオフセット輪転機」を中日新聞社様に4セット納入いたしました。海外では、中国の無錫日報報業集団 無錫報業発展有限公司様(無錫日報などを発行)より受注した、少部数から大部数まで効率的に印刷ができるコンパクトな「カラートップ4200UDオフセット輪転機」1セットを納入予定であります。現在、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で現地据付を停止いたしております。

当第1四半期連結累計期間においては、前年同四半期と比べ売上高は増加したものの、営業利益の計上には至りませんでした。当社グループの特性として、売上高が製品の納期により四半期ごとに平準化しない傾向があります。

当第1四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりであります。

《売上高》

当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同四半期と比べ増加したものの、十分な売上高を計上するには至らず、17億9千3百万円(前年同四半期比20.8%増)となりました。

《営業損益》

損益面では、変動費、固定費のコストダウンに努めましたが、当第1四半期連結累計期間の営業損失は4億3千4百万円(前年同四半期は営業損失5億9千7百万円)となりました。

《経常損益》

営業外収益で、受取配当金4百万円等を計上、営業外費用では、為替差損1千1百万円等を計上した結果、経常損失は4億2千6百万円(前年同四半期は経常損失5億9千9百万円)となりました。

以上の結果、税金等調整前四半期純損失は4億1千9百万円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失5億9千9百万円)となり、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純損失は3億9千3百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失4億2千2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ12億3千7百万円減少し、155億4千8百万円となりました。

資産の部では、受取手形及び売掛金の減少等により流動資産が11億8千4百万円減少し117億7百万円となり、固定資産は5千2百万円減少し38億4千1百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金の減少等により流動負債が6億1千2百万円減少し38億4千6百万円となり、固定負債は1億9千4百万円減少し35億9千1百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ4億3千万円減少し81億1千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月21日に公表いたしました2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,575,267	5,028,039
受取手形及び売掛金	6,091,193	5,067,670
仕掛品	1,150,047	816,466
原材料及び貯蔵品	540,302	601,149
その他	541,489	200,207
貸倒引当金	△6,494	△6,303
流動資産合計	12,891,807	11,707,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,032,360	1,011,031
機械装置及び運搬具(純額)	307,357	290,778
土地	1,889,606	1,889,606
リース資産(純額)	30,356	33,770
建設仮勘定	—	3,849
その他(純額)	76,087	76,486
有形固定資産合計	3,335,769	3,305,522
無形固定資産		
その他	19,174	17,987
無形固定資産合計	19,174	17,987
投資その他の資産		
投資有価証券	256,336	256,525
その他	302,473	280,819
貸倒引当金	△19,608	△19,608
投資その他の資産合計	539,201	517,737
固定資産合計	3,894,145	3,841,246
資産合計	16,785,952	15,548,475
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,774,276	2,714,385
未払法人税等	38,500	17,361
前受金	77,290	248,245
賞与引当金	270,655	121,813
製品保証引当金	48,319	61,372
受注損失引当金	2,477	—
その他	247,416	683,484
流動負債合計	4,458,936	3,846,662
固定負債		
役員退職慰労引当金	21,274	23,430
退職給付に係る負債	3,661,353	3,464,601
環境対策引当金	58,674	58,674
その他	44,680	44,652
固定負債合計	3,785,982	3,591,358
負債合計	8,244,918	7,438,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,435,000	4,435,000
資本剰余金	1,335,514	1,335,514
利益剰余金	2,263,785	1,870,652
自己株式	△1,358	△1,378
株主資本合計	8,032,940	7,639,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	682	770
為替換算調整勘定	△173,772	△175,708
退職給付に係る調整累計額	△265,628	△252,720
その他の包括利益累計額合計	△438,718	△427,658
非支配株主持分	946,810	898,323
純資産合計	8,541,033	8,110,454
負債純資産合計	16,785,952	15,548,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	1,483,692	1,793,706
売上原価	1,618,455	1,874,023
売上総損失(△)	△134,763	△80,316
販売費及び一般管理費	462,328	353,749
営業損失(△)	△597,092	△434,065
営業外収益		
受取利息	1,546	19
受取配当金	4,128	4,006
受取保険金	19,453	3,198
その他	12,769	11,758
営業外収益合計	37,897	18,982
営業外費用		
支払利息	—	15
為替差損	40,228	11,152
その他	271	17
営業外費用合計	40,500	11,185
経常損失(△)	△599,694	△426,268
特別利益		
固定資産売却益	—	7,191
特別利益合計	—	7,191
税金等調整前四半期純損失(△)	△599,694	△419,076
法人税、住民税及び事業税	4,295	3,698
法人税等調整額	△175,050	16,801
法人税等合計	△170,755	20,499
四半期純損失(△)	△428,939	△439,575
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,531	△46,443
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△422,407	△393,132

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△428,939	△439,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△95	125
為替換算調整勘定	31,342	△1,935
退職給付に係る調整額	8,181	12,907
その他の包括利益合計	39,428	11,098
四半期包括利益	△389,510	△428,477
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△382,946	△382,072
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,563	△46,404

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループには、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりますが、下記施策の確実な実行により、改善ならびに解消が実現できると考えております。

- ・更新需要の取込みによる売上高の積み増し
- ・保守サービス事業の強化による売上高の積み増し
- ・原価低減および経費削減
- ・グループ全体の効率化
- ・新分野の開拓
- ・資金調達も含めた流動性資金の安定的確保

従いまして、当四半期連結会計期間の末日現在において、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断し、四半期連結財務諸表の「継続企業の前提に関する注記」には記載していません。